



(1) システム情報学部

AI（人工知能）やデータサイエンス、スーパーコンピュータなどの専門性を土台に、社会課題の解決、新たな価値創造に挑む人材の育成を目指す。教育のキーワードは「総合的な知」。入学直後から専門科目を学び、目的意識をもって教養科目を履修する「反転教養教育」などさまざまな制度を導入する。例えば、実践の場として大学院生などと協働して考える教育プログラム「異分野共創C3（シーキューブ=Co-Creation & Collaboration）」を導入。入学定員は150人。一般選抜が130人、学校推薦型選抜（女子枠）が15人、「志」特別選抜が5人。

(2) 医学部医療創成工学科

これまで日本には医療機器を専門に学ぶ学科・専攻はなかったが、それを一貫教育できるシステムを構築。定員25人。教養科目や生理学、解剖学などの医学的な基礎知識、数学、物理学などの工学的な基礎知識に加え、専門科目では医療機器を社会実装する際に必要となる法制度、知財、ビジネスプランニングなども学ぶ。創造性教育も特徴で、批判的思考やデザイン思考、システム思考などの思考習慣を身につける。一般入試の前期日程のみ実施し、大学入学共通テスト、個別学力検査に加え、面接により選抜する。

(3) 数理・データサイエンス・AI教育

文系・理系を問わず、全学部を対象とした段階的な教育プログラムを提供。1年生必修科目の「データサイエンス基礎学」では、デジタル社会の「読み・書き・そろばん」である数理・データサイエンス・AIのリテラシーレベルを学ぶ。続く応用基礎レベルでは、数理・データサイエンス・AIを自らの専門分野に応用するための基礎力が習得できるよう設計されている。どちらのレベルも、修了者にはオープンバッジ（デジタル証明）が授与される。

TOPIC 神戸大学☆夢ラボ

SDGsと地域連携を大きなテーマに、神戸大学が持つ「知」を広く情報発信するため、ラジオ番組「神戸大学☆夢ラボ」の放送を開始し、3年目を迎えました。教員が、各専門分野の研究を始めたきっかけや、研究成果が社会にどのように役立っているかなどをリレー形式で語ります。

情報価値創造教育棟予定図



情報価値創造教育棟では、システム情報学部の授業などが行われる予定です。

生のニーズに合うような質の高いデジタル教育に向けての整備を進め、時空間の制限のない理想的なハイブリッドキャンパスを目指しています」と説明します。

神戸大学では、すべての学部の1年生に基礎教育として「数理・データサイエンス・AI教育^③」を実施しています。

例えば、日本酒学や阪神・淡路大震災など地域と関係深い科目が数多く開講されているほか、各学部の専門性を活かした国際的なプログラムである「神戸グローバルチャレンジプログラム（GCP）」、環境問題やSDGsなどとの関係の深い持続可能な開発のための教育プログラム「神戸大学ESDコース」なども整備しています。

DBLRを核に先端研究推進スタートアップ創出を加速

神戸大学は、わが国を代表する研究大学としても注目されています。2022年には、バイオものづくり、先端膜工学、医工学、健康長寿、社会システムイノベーションという5分野を結集した研究拠点群の「デジタルバイオ&ライフサイエンス・リサーチパーク（DBLR）」を開設し、国内外の大学や研究機関とも連携しています。新しい研究拠点としてバイオものづくり共創研究拠点、メドテックイノベーションセンターを中心に、バイオものづくり、医療

ものづくりに取り組み、バイオメダイカルクラスターの形成を目指しています。

また、温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「カーボンニュートラル」や、健康や幸福を追求する「ウェルビーイング」などの異分野共創研究を推進しています。

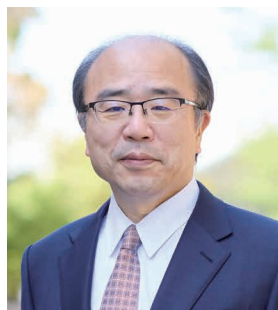
持続可能な社会の実現に向け、日本で唯一の膜工学の総合的研究開発拠点である「先端膜工学研究センター」では、カーボンニュートラルの実現を可能にする機能性CO₂分離膜や、水資源の有効利用に必要な高機能水処理膜の開発を行っています。

神戸ポートアイランドの神戸医療産業都市地区にある統合研究拠点では、スーパーコンピュータ「富岳」を活用した先端研究も推進。「新たな産業創出に向け、神戸大学発のスタートアップの育成に努めています。アントレプレナーシップ教育体制を充実させ、地域に根差し世界に誇れる全学的なグローバル・イノベーションキャンパスを構築します」と藤澤学長。

君に寄り添い君とともに未来を創る

神戸大学には、全学的な同窓会組織として「神戸大学校友会」があり、One Kobe Familyとして、神戸大学の在校生、教職員、卒業生、保護者などのステークホルダーが交流し、結束を高めることを目指しています。

最後に、「本学では、大きな夢と高い志をもって学修に励みたいという皆さんを待っています。未来を思考する鋭い感性、判断力と思考力、そして自主的な実行力を高めてください。この恵まれた立地を背景に素晴らしい教育・研究環境を備えた神戸大学で、学問への好奇心と情熱を失わず、自分なりの面白さを追求し、未踏の道を歩んでほしいと思います。その挑戦を通して、あなたの能力や知識が磨かれます。磨かれた点の積み重ねは、将来必ず線としてつながり、あなただけの道を切り、すばらしい未来を拓くことになることでしょう。神戸大学は、いつも愛情と優しさをもって、学ぶ皆さんに寄り添い、ともに未来を創ります」と、藤澤学長はエールを送っています。



ふにさわまさと
藤澤正人学長

1984年神戸大学医学部卒業。89年同大学大学院医学研究科博士課程修了。神戸大学大学院医学研究科教授、同大学医学部附属病院長、医学研究科長などを経て2021年より現職。日本泌尿器科学会理事長など歴任。国産の手術支援ロボット「hinotori」の開発に携わり、1例目の手術を執刀、成功させる。

世界に開かれた国際港湾都市に位置する神戸大学は、「真摯・自由・協同」の学風のもと、「学理と実際の調和」を建学の精神として発展を続けてきました。人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命・医学系の4つの学術分野を核に、ノーベル生理学・医学賞をはじめ、数多くの輝かしい業績を残し、有為な人材を多数輩出しています。

さらなる進化に向け、「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」を長期ビジョンに、特色と強みを持ち、地域と世界に貢献する世界トップレベルの研究教育拠点を形成すべく、「デジタルバイオ&ライフサイエンス・リサーチパーク（DBLR）」を設立し、DBLRで生み出されたイノベーションを社会実装化などの取組を大学全体へと展開することで、グローバル・イノベーション・キャンパスへと変革することを目指しています。

また、今春のシステム情報学部と医学部医療創成工学科の新設に加え、来年4月には大学院医学系研究科の改組を予定するなどさらなる飛躍を目指しています。

神戸大学

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 学務部入試課 TEL 078-803-5238 <https://www.kobe-u.ac.jp/>

建学の理念実現に向けさらなる研究・教育体制の強化

国際戦略港湾・神戸にキャンパスを構える神戸大学は、開放的で国際性に富む文化的・歴史的背景を持ち、進取と自由の精神がみなぎる学府です。前身の神戸高商時代の「真摯・自由・協同」の精神を継承し、「学理と実際の調和」を建学の理念として、さまざまな社会的課題解決に貢献してきました。「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」として進化・発展し続けることを長期ビジョンとしています。

藤澤正人学長は、「今、わが国の国立大学は厳しい財務状況に直面しており、少子化による人口減少などと相まってその維持・発展は困難さを増しています。しかし、資源に乏しいわが国にとって、最も重要なのは人材であり科学技術の進歩です。こういう時代だからこそ地域の文化、社会、経済を支える拠点として、グローバル人材の育成に努めなければいけません。これまで、神戸市との大学都市神戸産官学プラットフォーム

ムの強化を図り自治体や産業界などとの産官学連携の推進に取り組んできました。社会が大学に何を求めているかを見極め、ステークホルダーの意見を取り入れた大学の研究・教育体制を構築し、博士などの高度人材の養成を進めるとともに、女性、外国人留学生や教員などさまざまな人材を受入れて、多様性・多文化共生の時代を牽引します」と話します。

このためのキャンパスづくりにも注力しており、「インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター」では、ジェンダー平等やダイバーシティの推進、障害のある学生の修学支援などに取り組んでいます。

新学部・新学科設置で社会のニーズに対応

AI・デジタル社会を担う優秀な次世代人材の必要性の高まりを受け、今年4月に工学部情報知能工学科をシステム情報学部へ改組し、定員を150名に大幅に増やしたほか、大学院システム情報学研究科の定員も段階的に拡充する予定です。システム情報学部では「システム情報学カレッジ」のもと、システム情報学研究科と連携して学部大学院一貫教育を行い、通常最低9年かかる博士の学位取得を最短6年で可能とするプログラムも構築し、高度情報専門人材を育成します。

また、総合大学である特色を活かした横断的な学びも重視し、医学と工学の融合による医療機器開発の教

デジタル時代における基礎教育と分野横断的な学びを提供

神戸大学が有する11学部と15大学院は4つのキャンパスに分かれていますが、藤澤学長は「大学教育においても、教育のAI・デジタル化が急速に進んでいます。神戸大学ではデジタル化のメリットを生かし、学



百年記念館からは神戸の街並みが一望できる